

ワイン文化日本遺産協議会（茨城県牛久市） × IBARAKI sense

「日本遺産 牛久ワインフェア」を開催、「日本ワイン 140年史」をPRします！

2月2日(金)～6日(火)、ワイン文化日本遺産協議会（茨城県牛久市）が東京銀座のIBARAKI senseに出展し、日本遺産「日本ワイン 140年史」のPRイベントを開催します！

日本ワイン 140年の歴史において重要な地位を占めるのが牛久市。国指定重要文化財・近代化産業遺産の「牛久シャトー」は、1903年に建設された日本初の本格的ワイン醸造場で、令和2年に日本遺産にも認定されました。ヨーロッパの古城を思わせる牛久シャトーでは、現在もワインを醸造し、その歴史の奥深さを味わうことができます。

今回のフェアでは、ワインに詳しいお笑い芸人の花蝶フウタさんと牛久シャトーの社員が店頭立ち、牛久シャトーで醸造されたワインやワインケーキなどの日本遺産関連商品を販売し、日本遺産「日本ワイン 140年史」をPRします。牛久シャトーでしか買えない珍しい商品の販売もあります。報道機関の皆様におかれましては、ぜひご取材を賜れますと幸いです。

場所：茨城県アンテナショップ「IBARAKI sense」

東京都中央区銀座1丁目2-1 紺屋ビル1階

(JR有楽町駅京橋口 徒歩3分)

東京メトロ有楽町線 銀座一丁目駅3番出口 徒歩1分)

日時：2月2日(金)～6日(火)

10:30～20:00



牛久シャトー（茨城県・牛久市）



日本ワイン 140年の歴史が味わえます(試飲をご用意しております)！

2022年収穫の牛久シャトー醸造ワインを販売します。また牛久シャトー創業者の神谷傳兵衛が、当時の日本人の口に合うように蜂蜜で甘くしたワインで、明治時代に大人気だった「蜂印香鼠葡萄酒」も販売します。現在と明治のワインの味が並びます！

- マスカット・ベリーA 2022 A+ 4,000円(税込) (試飲あり)
ベリー系のアロマとほどよい酸味のバランスがとれた、後味のすっきりしたワイン
- マスカット・ベリーA 2022 F+ 4,000円(税込) (試飲あり)
葡萄が持つ、フレッシュでミネラル感のある心地良い酸味が口中にひろがります
- 蜂印香鼠葡萄酒 1,310円(税込)
明治の日本人の口に合うように発明された甘味葡萄酒



マスカット・ベリーA 2022 A+



蜂印香鼠葡萄酒



牛久シャトー創業者・神谷バー創業者の神谷傳兵衛に会える？！

牛久シャトー創業者の神谷傳兵衛は、浅草の洋酒バーである神谷バー創業者であることになみ、オリジナルグラス付き電気ブランも販売。また神谷傳兵衛に会えるARコンテンツもご紹介します。

- 電気ブラン&電気ブラングラスセット 950円(税込)
明治の頃から浅草の代名詞として親しまれてきた電気ブランと電気ブラングラスの小さめお気軽サイズのセットです。



電気ブラン&電気ブラングラスセット



神谷傳兵衛AR画像



ワインを使用したオリジナルスイーツ大集合！！

日本遺産事業の取り組みの中で開発してきたワインケーキ、ワインバームクーヘン、
ウィンドロップ、ワイン味のかりんとうなど関連商品を販売します。
ワイン味のスイーツは、ちょっとした手土産にもぴったりです。

■牛久シャトーオリジナルワインケーキ 1,570円（税込）

牛久シャトーオリジナルの白ワインを使用したしっとり食感のケーキ。
ワインの芳醇な香りが甘さとともに口の中に広がります。
プレーン、チョコレート味、オレンジ味、ロイヤルティー味の4種類。

■恋するワイン 455円（税込）

かりんとうとワイン、和と洋の奇跡の出会い。ほんのりピンク色で、一口サイズ、
サクサク軽くて、ワインの風味が楽しめるかりんとうの美味しさに、きっとあなたも恋します！



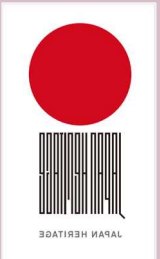
先着200名様にプレゼント♪

フェアの商品 500円(税込)以上お買い上げの方、先着 200名にプレゼントもあります。

日本遺産「牛久シャトー」について学んだ牛久市立牛久第一中学校生徒によるオリジナルデザインのクリアファイルです。

【日本遺産とは】

文化庁が平成 27 年度から創設した制度で、地域に点在する有形・無形の文化財をパッケージ化し、我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産 (Japan Heritage)」に認定する仕組みです。令和 2 年に、茨城県牛久市と山梨県甲州市の「日本ワイン 140 年史」のストーリーが日本遺産に認定されました。



【概要：日本遺産「日本ワイン 140 年史 ～国産ブドウで醸造する和 문화の結晶～」】

国産ブドウを原料とし、日本国内で醸造される「日本ワイン」。その 140 年にわたる歴史において重要な地位を占めるのが山梨県甲州市と茨城県牛久市です。甲州市は地元のブドウ農家との共存繁栄をはかり、広大なブドウ畑と新旧 30 ものワイナリーを誕生させるに至りました。牛久市の「牛久シャトー」は、ブドウ栽培から醸造までの一貫した工程を構築し、大規模な醸造体制を確立しました。明治の文明開化期、国営では果たせなかったワイン醸造を、それぞれの地域の特性を生かして民間の力で成し遂げたのです。切磋琢磨して日本のワイン文化の広まりに貢献した二つのまちに息づく歴史を知れば、ワインの味わいもより深くなります。



お問い合わせ

○牛久市出展に関すること

ワイン文化日本遺産協議会（牛久市教育委員会文化芸術課）
担当：宮田、飛鳥川
茨城県牛久市中央 3-20-1
TEL：029-874-3121 FAX：029-874-3441
Email：bunkazai@city.ushiku.ibaraki.jp

○OIBARAKI sense での PR 販売に関すること

茨城県営業戦略部東京渉外局 PR・誘致チーム
担当：松村、木内
東京都千代田区平河町 2-6-3 都道府県会館 9F
TEL：03-5212-9191 FAX：03-5212-9089
Email：ch.kiuchi@pref.ibaraki.lg.jp